

《 今日の主なニュース 》

～ 日経ニュースなどを中心に抜粋 ～

◆長期金利1.385%に上昇 15年ぶり高水準、日銀利上げ意識

・国内債券市場で長期金利の指標となる新発10年物国債利回りが上昇(債券価格は下落)し、前週末比0.035%高い1.385%と2010年4月以来、約15年ぶりの高水準をつけた。24年10～12月期の国内総生産(GDP)速報値が市場予想を上回ったことで日銀の追加利上げ観測が強まり、債券が売られた。

◆1月後半の消費7.0%増 外食や娯楽伸びる

・ナウキャストとJCBはクレジットカード決済額に基づく1月後半の消費データを発表。名目は前年同期と比べ7.0%増えた。サービスは9.6%増だった。外食が11.5%増と1月前半から伸び率が拡大した。ゴルフ場の消費が堅調で、娯楽は11.3%増だった。モノは4.3%増。コンビニエンスストアなどの消費が増えた一方、アパレルは1.6%減だった。

◆GDP、10～12月年率2.8%増 24年名目初の600兆円超え

・内閣府が発表した2024年10～12月期のGDP速報値は物価変動の影響を除いた実質の季節調整値が前期比0.7%増、年率換算で2.8%増。省エネ家電の販売増などが個人消費に寄与、半導体関連を中心に設備投資も堅調。24年通年の名目成長率は前年比で2.9%増、実額609兆2887億円と過去最高。通年で初めて600兆円超え。

《 業界ニュース 》

～ 日経ニュース・日刊工業新聞・新建ハウジングなどを中心に抜粋 ～

◆カインズ、防災品を10倍早く店頭に 災害時の新システム

・ホームセンター大手のカインズは、地震などの災害時に需要が高まる防災関連商品を迅速に店頭に並べるための新システムを導入。通常の商品発注と切り分けた新しい受発注システムを導入し、災害時に各店舗が必要な商品を発注しやすく、店舗発注してから商品が到着するまでの時間を通常時に比べて最大10分の1に短縮。

◆銅が3カ月ぶり高値 中国消費増への期待で

・銅の国際指標となるロンドン金属取引所(LME)の3カ月先物が約3カ月ぶりの高値をつけた。世界の銅地金消費の6割を占める中国で、トランプ米政権の関税政策への警戒感が和らぎ、銅の消費増を期待する買いが優勢となっている。LMEの3カ月先物は14日、一時1トン9684.5ドルまで上昇し、2024年11月7日以来の高値となった。

◆労務単価、13年連続引き上げ 建設業の残業規制で賃金上昇—国交省

・国土交通省は国や自治体が公共事業の見積りに使う基準賃金「公共工事設計労務単価」について、全国・全職種平均で6.0%引き上げ、2万4852円にすると発表した。引き上げは13年連続。昨年4月から建設業にも残業時間の上限規制が適用され、人材確保のために現場の賃金が増加したことが押し上げ要因となった。

《 注目商品 》

■サンコー「中が見える小型洗濯機」

・『中が見える小型洗濯機』を「THANKO」ブランドとして発売。お部屋の雰囲気に馴染む、ナチュラルな色味とデザインが特徴。中が透けて見えることにより、洗い加減や汚れが落ちていく過程を外側からでも確認でき、安心して洗濯ができる。



■永大産業、キッチン「ラポッテ」にコンパクトプラン

・システムキッチン「ラポッテ」をリニューアルして発売。ファミリークロゼットやランドリールームの設置により、LDKが狭小化する傾向にあることを受けて、狭小間口に対応する「コンパクトⅡ型プラン」を新たにラインアップ。限られたスペースでも機能的なキッチン。



■ノダ、化粧溝をなくしたハイグレード幅広床材

・化粧溝のない幅広床材「ルツ・Jベース」を3月1日に発売。高密度MDFと国産材合板の複合材を台板に使用した化粧シート床材。「よりハイグレード、よりオリジナリティを」の要望に応え、幅が広い贅沢な板をイメージできるように化粧溝をなくした。

